~2月26日(日)は、"つつむ(226)"で「シュウマイの日」~ 料理研究家のリュウジさんをはじめ、サプライズゲストを含む全8名で お酒を飲みながら夜の過ごし方や嗜むお酒、おつまみ、焼売について語る

「夜の自由時間はおつまみ焼売ナイト」

2023 年 2 月 26 日(日) 20:00~ Twitter スペースにて開催

夜の自由時間は、お酒を飲みながら何をして過ごしますか?

味の素冷凍食品株式会社が 20 代のビジネスパーソンを対象に実施した「夜の自由時間調査」(調査の詳細は後述) によると、リモートワークの普及により自宅での夜の自由時間が増加し、映像コンテンツを視聴しながら食事や お酒を楽しむ傾向が見られています。特におつまみは、コンテンツを楽しみながら食べられる"ながらおつまみ" が人気であることが分かりました。

このたび、"ながらおつまみ"におすすめの「焼売」をお酒とともに楽しみながら、夜の自由時間の過ごし方や嗜むお酒、おつまみ、焼売について熱く語り合う「夜の自由時間はおつまみ焼売ナイト」を「シュウマイの日」の2月26日(日)20時より Twitter スペースにて開催します。本イベント公式アンバサダーの料理研究家のリュウジさんをはじめ、サプライズゲストを含む全8名が一堂に会し、トークを繰り広げながら「シュウマイの日」を盛り上げていきます。

※毎年2月26日は、「つつむ(226)」の語呂合わせから、日本シュウマイ協会が「シュウマイの日」と制定しました。

【「夜の自由時間はおつまみ焼売ナイト」概要】

●イベントタイトル:

「夜の自由時間はおつまみ焼売ナイト」

●イベント内容:

公式アンバサダーの料理研究家のリュウジさんやサプライズ ゲストを含む全8名が、お酒と焼売を片手に熱く語り合う様子 をTwitterスペースにて音声配信します。ぜひお酒やおつまみ、 焼売を味わいながら配信をお楽しみください。

※本配信はお酒に関する情報を含む配信企画になっておりますので、 ご参加は20歳以上の方を対象とさせていただきます。

●開催日時:

2023年2月26日(日)20:00~22:00終了予定

●配信:

味の素冷凍食品【公式】Twitter アカウント (@ff_ajinomoto) のスペースにて配信

アカウント URL: https://twitter.com/ff_ajinomoto



●ご参加方法:

・開催時間になりましたら、味の素冷凍食品【公式】Twitter アカウントのプロフィールトップへお越しいただき、プロフィール画像をタップ、もしくは以下 URL にアクセスの上、ご参加ください。

Twitter スペース URL: https://twitter.com/i/spaces/1v0xwMYBnRoGB

- ・イベント中はご参加の皆さまのご意見も募集します。夜の時間の過ごし方や好きなお酒、焼売への想いなどを、「#夜の自由時間おつまみ」のハッシュタグをつけて、Twitter に投稿をお願いします。
- ※本配信はお酒に関する情報を含む配信企画になっておりますので、ご参加は20歳以上の方を対象とさせていただきます。

●出演者:

・「夜の自由時間はおつまみ焼売ナイト」公式アンバサダー 料理研究家 リュウジさん

料理研究家。TV・漫画のレシピ監修や、食品メーカー、大手スーパーマーケットなどとのタイアップによるレシピ開発、自治体での講演も多数手がける。著書は累計 130 万部を突破。「今日食べたいものを今日作る!」をコンセプトに、Twitter で日夜更新する「簡単・爆速レシピ」が話題を集め、SNS 総フォロワー数は約 790 万人。料理動画を公開している YouTube はチャンネル登録者数 361 万人を超える。



・MC 料理研究家 双松桃子さん

大切な人の胃袋をきゅんとさせる"きゅんレシピ"をテーマに活動しているモテ料理研究家。モテるをコンセプトに誰かに見せたくなるモテエプロンや胃袋を掴む調味料のプロデュースなども多数手がけている。



・ゲスト Web 漫画家 やしろあずきさん

Livedoor ブログ月 2000 万 PV を持ちながら、自身の漫画事業を法人化、4 社の代表 取締役を務める漫画家であり実業家。自身とその家族、友人らを元ネタにした漫画 を WEB 上で連載する他、TV・ネット番組に出演するタレント活動、三角コーン関連 事業など多岐にわたる事業を行なっている。



・ゲスト まこちさん

YouTube チャンネル「まこち」では、ずっとみていたくなる、ゆる〜い動画が人気を集め、登録者 37 万人を超える。自身で撮影・企画・編集までを完全プロデュースする人気動画クリエイターとして活躍中。2021 年には「自分らしく生きたいと願う人を月の光のように優しく照らす存在として、着る人の味方になれる洋服を届けたい」というコンセプトで、満月の夜に OPEN する自身のアパレルブランド「BLUE MOON NIGHT」を立ち上げるなど、活動の幅を広げている。



・ゲスト シュウマイジャーナリスト、研究家 日本シュウマイ協会発起人 シュウマイ潤さん

本名:種藤潤。1977年神奈川県生まれ。大学卒業から独立し、現在はフリーランスとして取材執筆を行う。2015年頃からシュウマイ研究を開始し、インスタグラム「焼売生活」を中心に情報を発信。2023年1月現在、約1600種、約7000個以上のシュウマイを食べてきた。2018年5月、2021年10月とTBS「マツコの知らない世界」でシュウマイの知らない世界を紹介。以後、テレビ、ラジオ、雑誌、新聞、ウェブなどさまざまなメディアでシュウマイについて語る。



※産業編集センター/シュウマイの本

・ゲスト 声優 安元洋貴さん

3月16日生まれ、山口県出身。主な代表作に、「鬼灯の冷徹」(鬼灯)や「BLEACH」 (茶渡泰虎)、「NieR:Automata Ver1.1a」(ポッド042)、「DOC あすへのカルテ」 (アンドレア・ファンティ)などを多数演じている。声優やナレーションのほか、 数多くのドラマCD、ゲームなどに出演。



・ゲスト 声優 木村良平さん

3 歳で劇団ひまわりに入団。子役としてテレビ・CM・舞台、声優としても多数の吹き替え作品に出演。現在では、数々の人気アニメ作品で主演・メインキャラクターを演じる実力派声優として活躍中。出演作は、「便利屋斎藤さん、異世界に行く」サイトウ役、「地獄楽」亜左弔兵衛役、「ULTRAMAN」早田進次郎など。



・サプライズゲスト

「シュウマイ DO DANCE!!」でおなじみのシュウマイ DJ のあの人がサプライズゲストとして参加予定!

【「夜の自由時間調査」詳細資料】

味の素冷凍食品株式会社は、全国の一人暮らしでリモートワークをしている 20 代のビジネスパーソン 200 名を対象に、夜の自由時間の過ごし方に関する調査を 2023 年 2 月 14 日~2023 年 2 月 17 日に実施しました。

く調査サマリー>

- ●リモートワークにより、約9割が仕事後の自由時間が「増えた」と回答 しかし、外食の機会が減った人が約9割と、内食・中食需要が拡大
- リモートワークの仕事後、夕飯中にすることとして、「映像コンテンツ視聴」が TOP3 を独占 "ながら食べ"を楽しむ傾向にあり
- ●リモートワークの仕事後に作りたいおつまみの特徴 第1位は「簡単に作れる」と約8割が回答
- ●映像コンテンツを見るデバイス 第1位は「スマホ・携帯」と約7割が回答
- ●自宅で映像コンテンツを視聴しながらおつまみを食べる際は、 「食べることに注意を払いたくない」「コンテンツに集中したい」 間接視野で食べやすい"ながらおつまみ"が人気

●調査結果:

リモートワークにより約9割が仕事後の自由時間が「増えた」と回答しかし、外食の機会が減った人が約9割と、内食・中食需要が拡大

- ・コロナ禍によるリモートワークの増加で、コロナ前と比較して仕事後の自由時間が増えたと回答する人が多い 一方で、増えた自由時間で外食を楽しむ人は少ないことが明らかになった。
- ・家で料理をする"内食"や、コンビニやスーパーでお弁当やお惣菜、冷凍食品などを買って食べる"中食"の需要が拡大しており、コロナ禍を経ても、おうち時間を楽しんでいる人が多いことが考えられる。

図表 1: 仕事後の自由時間の変化 (N=200・単一回答) (N=200・単一回答) 増えた 14.0% 場元た 86.0% 終5.5%

リモートワークの仕事後、夕飯中にすること 映像コンテンツ視聴が TOP3 を独占 "ながら食べ"を楽しむ傾向にあり

- ・コロナ禍を機に家の中で食事を楽しむ機会が増えたことにより、食事中の楽しみ方も多様化している。
- ·YouTube やドラマ・映画・アニメ、TV 番組などを視聴しながら食事を楽しむ人が多い。
- ・映像コンテンツ以外でも、何かをしながら自宅で食事を楽しむ"ながら食べ"が一般的になりつつある。

YouTubeを見る 70.0% ドラマ・映画・アニメを見る 57.0% 36.0% TV番組を見る **SNS** 29.0% 24.5% お酒を飲む ゲームする 20.0% 15.0% 料理 13.5% 家族・友人と話す 11.0% 漫画・本をよむ 10.5% 寝る 勉強する 9.0% 0.0% その他 特にない 1.5%

図表3:リモートワークの仕事後、夕飯中にすること

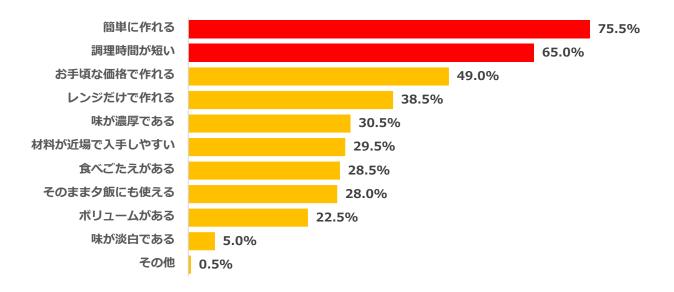
(N=200・複数回答)

リモートワークの仕事後に作りたいおつまみの特徴 第1位「簡単に作れる」と約8割が回答

- ・仕事後の自由時間が増えた人が多い一方で、食事は簡易的になっていることが浮き彫りになった。
- ・食事中の映像コンテンツの視聴に時間を割きたいというインサイトから、 簡単に作れる・調理時間が短いおつまみの人気が高くなっていることが推測される。

図表 4: リモートワークの仕事後に作りたいおつまみの特徴

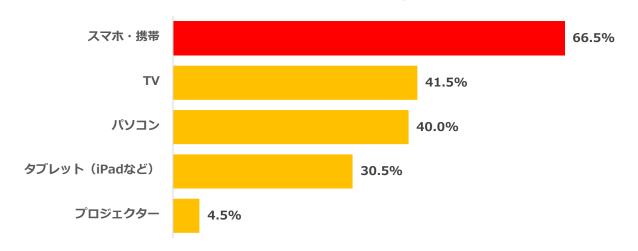
(N=200・複数回答)



映像コンテンツを視聴するデバイス 第 1 位は「スマートフォン・携帯」と約 7 割が回答

・映像コンテンツは TV よりも、スマートフォンや携帯といった小さな画面で見る人が多いことがわかった。

図表 5: リモートワーク日の仕事後に映像コンテンツを見るデバイス (N=200・複数回答)

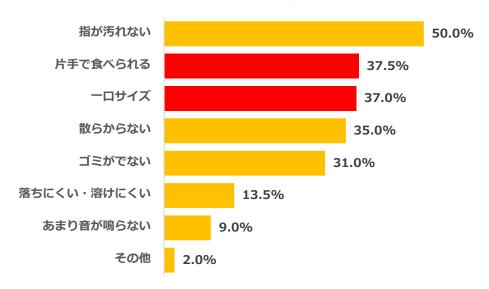


自宅で映像コンテンツを視聴しながら、おつまみを食べる際に重視すること 「食べることに注意を払いたくない」「コンテンツに集中したい」など 間接視野で食べやすい"ながらおつまみ"が人気

- ・1 位の「指が汚れない(50.0%)」に続いたのは、2 位「片手で食べられる」、3 位「一口サイズ」。
- ・その理由を見ると、「食べることに注意を払いたくない」「コンテンツに集中したい」という声が多くあった。
- ・スマートフォンなどの小さな画面で映像コンテンツを視聴する人が多いことから、映像から目を話さずに、 間接視野で食べやすい"ながらおつまみ"を楽しむ傾向が浮き彫りになった。

図表6:コンテンツ視聴しながら自宅でおつまみを食べる際に重視すること

(N=200・複数回答)



図表 7: 「片手で食べられる」 「一口サイズ」 を重視する理由

(フリーアンサーより抜粋)

片手で食べられる

- ・見る方が優先なので簡単に食べられる ものがいい(東京都・女性)
- ・食べることに注意を払わなくて良いから(大阪府・女性)
- ・画面が見やすいので(神奈川県・男性)

ーロサイズ

- ・画面から視線をそらさなくても良い から(東京都・女性)
- ・食べることに集中しなくてもいいから (大阪府・女性)
- ・コンテンツに集中できるから (愛知県・男性)

●調査概要:

調査の方法 : WEB アンケート方式

調査の対象 : 一人暮らしでリモートワークをしている全国の 20 代のビジネスパーソン 200 名

調査実施日 : 2023 年 2 月 14 日~2023 年 2 月 17 日

調査主体: 味の素冷凍食品株式会社